**第二種電気工事士免状の交付申請について**

　電気工事士免状は、電気工事士試験の受験地に関係なく、住所地を管轄する都道府県知事へ申請する必要があります。

**宮崎県内に住民票がある方**は、下記項目に従って申請してください。

ほかの都道府県に住民票がある場合は、当該都道府県へ申請してください。

記

**１　申請書類**

**１）電気工事士免状交付申請書（この用紙の裏面が申請書になっています。）**

申請者の欄に住所、氏名、生年月日、連絡先を記入してください。

**２）宮崎県収入証紙　5,300円分**

証紙は、県庁、保健所のほか、一部の市町村役場、農協等で販売しています。

郵便局では販売しておりません。印紙ではありませんので、注意してください。

証紙は、申請書下方の貼付欄に貼付してください。

**３）写真１枚（縦４センチメートル×横３センチメートル）**

取り違えを防ぐため、必ず裏面に氏名を記入してください。

写真は、申請書等に貼付せず、そのまま同封してください。

**４）試験合格通知書（はがき）**

合格通知書原本を添付してください。コピーは不可です。

**５）返信用封筒**

住所、氏名を記入してください。切手は不要です。

**※本人確認書類（住民票の写し等）は添付不要です。**

**２　提出先**（連絡先）

〒８８０－８５０１

（住所の記入は不要です）

担当：宮崎県　消防保安課　産業保安担当

電話：０９８５－２６－７０６５

※郵送の場合は、**簡易書留**で送付してください。

**様式第２**（第６条関係）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 電気工事士免状交付申請書  　　年　　月　　日  宮崎県知事　殿  申請者　住 所  (フリガナ)  氏 名    生年月日 年 月 日生  連絡先(℡)（ ） －  電気工事士法第４条第２項の規定により第二種電気工事士の免状の交付を受けたいので、次のとおり申請します。 | | |
| ◎電気工事士免状を受ける資格 | １　第二種電気工事士試験合格  ２　養成施設修了  ３　認定 | |
| ※ 　受　　付　　欄 | | ※ 経 過 欄 |
|  | |  |

(備考)

１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を添付すること。

３　※印欄には、記入しないこと。

４　この申請書には、都道府県知事が住民基本台帳法第３０条の５第１項に規定する本人確認

情報を利用することができないときは住民票の写し及び写真（この申請書提出前６月以内に

撮影した縦４センチメートル、横３センチメートルのもので、裏面に氏名を記入すること。）

１枚を添付すること。

|  |
| --- |
| 宮崎県収入証紙貼付欄  ・５，３００円分の証紙を、互いに重ならないようにして貼ってください。  ・この枠からはみ出してもかまいません。 |

５　申請手数料５，３００円（宮崎県収入証紙による。）を添付すること。